

歯

犬歯が発達しています。

また、奥歯は果実や草木など物をすりつぶすのに適するようになっています。

手のひら

弾性力のある肉球があります。

手のひら全体を地面に着けて歩くので物音を立てません。

爪

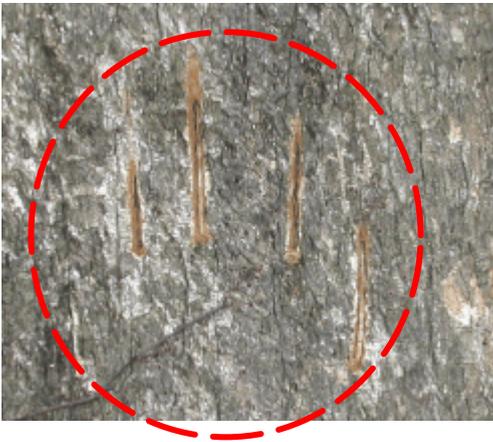
クマの爪は極めて危険です。

ネコのように引っ込めることができないので足跡には爪の跡も残ります。

腕力

前腕、肩の筋肉が発達しています。

手前へ引く力が強く、穴掘り、木登りが得意です。



幹につけられた爪痕

木の実を食べるために
木を登り降りするとき
についたものです。



嗅覚

イヌ、イノシシ並に鋭く、クマの最大の感覚器官です。

視覚

他の野生動物よりも優れているとはいえません。
遠近感や動体視力が弱いです。

聴覚

人間より優れていますが、低音には意外と鈍感です。
他の肉食獣より足音などの低い音を聞き分けるのは弱いといわれています。

味覚

雑食性で甘いものが大好物です。
しかし、腐った肉や木酢液など悪臭のものにも興味を示します。

触覚

触毛感覚は鈍感です。
皮膚は剛毛の下に厚い皮下脂肪があり、バラ線などに触れてもなんともありません。